

第4回学び舎 大盛況！！

11月28日に、第4回支部学習会「学び舎」を開催しました。今回は道徳教育について学習しました。2部構成で行い、第1部は小学校の道徳教育として、先生を講師に招き、道徳授業のねらいや方法論など、授業づくりのポイントを教えてくださいました。次に、第2部として中学校の道徳教育を先生を講師に招き、学習をしました。ご自身の教員としての挫折と、そこから学んだ生徒との向き合い方、人として伝えたいことなどを熱く語っていただきました。

お二人とも、日々の実践に裏付けられた具体的なお話をしてくださり大変勉強になりました。講師の先生、先生、参加して下さった先生方、ありがとうございました！ 次回は3学期に予定しています。ぜひ、ご参加ください！

参加者の感想 ※一部抜粋

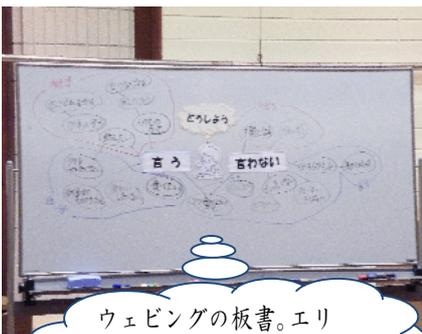


先生の講義。授業形式でわかりやすい指導でした。

「ねらい」をはっきりさせ、そこから発問を考えることの重要性を学ばせて頂きました。

ウェビングを実際にやってみたことで「多角的に考えられる」「可視化できる」などの良さが実感できました。だからこそこれを活用する二次決定をより深く考えさせていくためにはエリア分けが大事なんだと思いました。

ウェビングのやり方を実際にやっていただき、大変わかりやすく、明日からの授業の中で生かせるようにしていきたいと思います。また、発問からねらいにせまれるよう、授業の工夫をしていきたいと思っています。



ウェビングの板書。エリア分けがポイントです。

先生のおっしゃっていた「価値観を通す」という言葉に深く感じるものがありました。今回学んだことを今後に生かしていきたいと思っています。

担任2年目で道徳の授業には頭を悩ませていました。先生のお話はとても聞きやすかったです。朝読書で「新しい道」を活用するという方法も参考にさせていただきます。



先生の講義。ご自身の経験談を交え、熱く語っていただきました。

先生方の授業は、価値のある発言が出ることを、ねらいに沿った発言が出ることを目標にとりくんでいることを知りました。また一から道徳を学習し、子どもたちに価値のあるたくさん時間を送れるような教育を目指していきたいと思っています。

ウェビングをやってみたくも、やることができずに今に至りました。今回の学習会で学んだことを生かし、実践していきたいと思っています。

道徳授業の計画の立て方(何をつかませたいのか)は、教師がいかにつけたい力を考え発問の仕方を考えるかがとても重要だと思いました。今後の実践に生かしたいです。

県教研から全国教研へ！

11月3日(土)4日(日)に千葉県教育会館・千葉県労働者福祉センター・ホテルプラザ菜の花・千葉市民会館・千葉市文化センター・千葉市ビジネス支援センター・千葉市生涯学習センターを会場に、第62次千葉県教育研究集會が開かれました。安房支部からは約100名の先生方に提案・司会者・記録・推進委員・傍聴者など、それぞれの立場で参加をしていただきました。その中で、安房支部からは6つの分科(散)会で全国教研に参加することとなりました。支部教研を含め、各分科会でたくさんの先生方が関わり、研究を重ねてきた成果だと思ひます。ありがとうございました。また、全国教研に参加される先生方には、多くのことを学び、支部に伝えて頂きたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

○国語教育(作文教育)

○外国語活動(小学校)

○社会科教育(中学校)

○社会科教育(小学校)

○平和、国際連帯の教育

○環境問題と教育



支部報「波」NO12の波・へえ〜クイズパート3の回答です。

問題「千葉県学校生活協同組合は、申し込み時に出資金が1,500円かかりますが、これは、退職時に返ってくるのでしょうか？」

答え「返ってくる!」です。

さらに、利用した額に応じて、返金の額は多くなります。これは利用しなければ損ですよ!?

詳しくは学生協HP <http://www.jcgsk.com> をご覧ください。

